

## (12) マナー向上キャンペーン

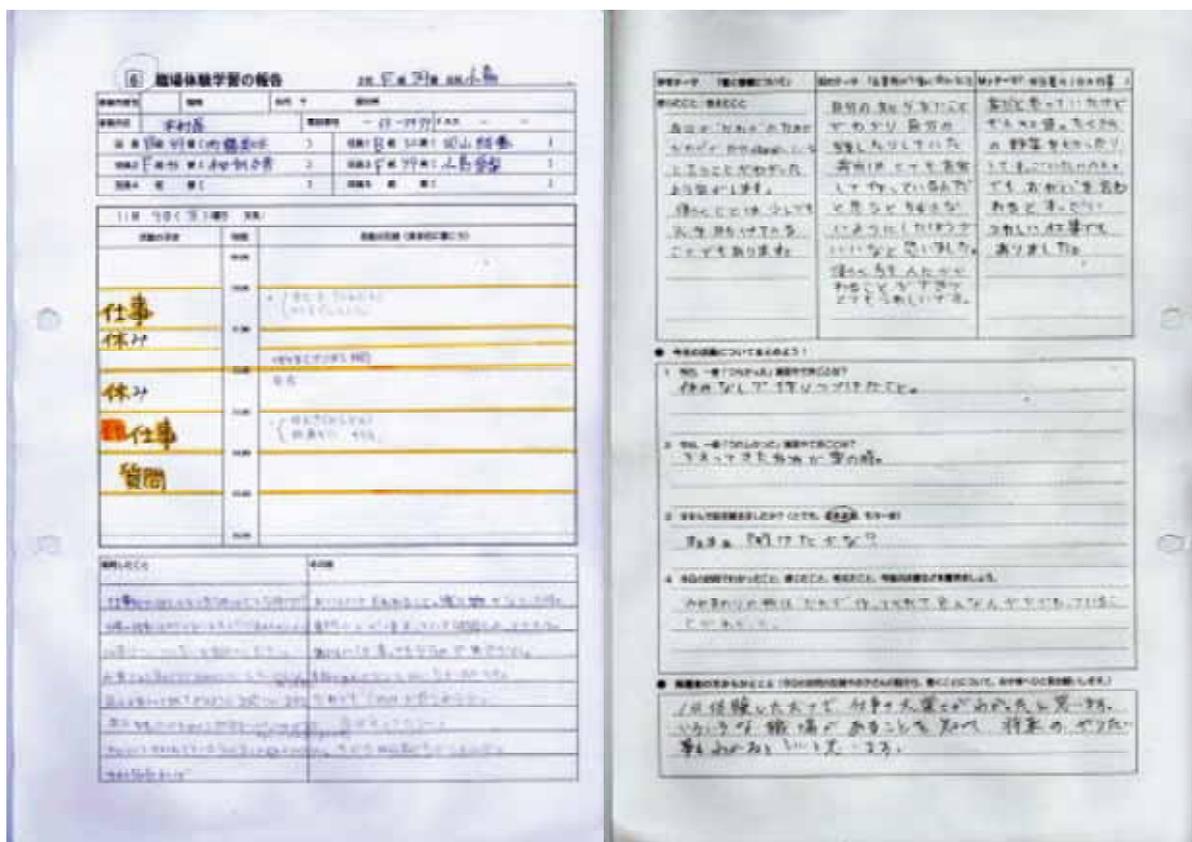
班長会ばかりが活躍し出したのではない。各クラスの学級委員も特別に集められ、分科会を立ち上げた。

職場訪問学習に向けて、ふだんの学校生活のマナーも向上させようと、「マナー向上キャンペーン」を展開した。事前訪問や体験当日だけマナーに心がけても、マナーは身につかないので、今後一ヶ月間、マナー向上月間とし、意識を高めたのであった。

内 容	具体的な行動	実践する場面	気をつけること
あいさつ	・おはようございます。 ・こんにちは。 ・さようなら。	・廊下で先生やお客様に会ったとき	大きい声で、笑顔で
入室・退室	・会釈・失礼します。	・職員室の入退室	はっきりと大きい声で
返 事	・はい。	・名前を呼ばれたら	短く1回で
大切なことば	・お願いします。 ・ありがとうございます。 ・すみません。	・人に頼むとき ・やってもらったとき ・失敗したとき	気持ちを込めて
言葉遣い	・～です。～ます。	・先生と会話するとき など	語尾まではっきりと
聞く態度	・相手の目を見て ・姿勢を正して ・相手が話すときは話さない	・集会で、話を聞くとき ・授業中、話を聞くとき	背筋を伸ばす 座るときは、足もとに注意
服 装	・ホックをはめる ・りぼんをつける(女子) ・名札をつける ・頭髪	・毎日の学校生活で	頭髪は短くするか、長い場合は結ぶ。(女子)

## (13) 当日の流れ

職場体験計画書の作成(兼 体験報告書)



職場体験学習当日の行動

時 間	行 動
7:40～	電話による欠席連絡受付（ 、 ）
8:15～	登校後、自転車を体育館西に置き、教室に入る。体育館西A組、土俵北B組温室前C組、プール東D組、プール北東半分E組、プール北西F組（ 、 が指示） 出欠確認、身なり、持ち物の確認をする。（各担任）
8:30～	体育館前で出発チェック 出発予定時刻10分前になったら教室から出て、自転車を引いて体育館前のチェックを受ける。 出発グループ受付 体育館前で 、 先生がチェック 出発時のグループ写真を撮ってもらう。（ ）
9:30～	担当者にあいさつをする。 全員が一回は写真を撮ってもらうこと。（担当の先生が回ります）
14:30～	帰ってきたグループの班長は、東自転車小屋の前のグラウンドに自転車を置き、班長は東玄関で石原、堀に報告。班員は、教室にはいる。（自転車整理： 、 ） 出発の時に写真が撮れなかったグループは、東玄関で写真を撮る。
15:00～	帰った班から、教室に入ってまとめの作業をはじめ。 A組 B組 : C組 D組 : E組 F組 (手の空いたところで 、 、 、 も参加) グループごとに「職場体験学習報告」「学んだことを振り返ろう」 を書かせる。 <u>「職場体験学習報告」はできるだけ、その日のうちに完成させる。</u> <u>「学んだことは……」は、宿題（月曜日に提出）にさせる。</u> 現地解散の生徒は原則的にはいない。あれば、連絡を。 担当者は班長から今日の体験学習の様子を聞き、何か問題がなかったかを尋ねておいて下さい。 班長は、今日の体験学習の様子（問題点など）を担当の先生に話す。
15:40～	教室でST 「……報告」はできるだけ、完成して提出することと、 「学んだこと…」は宿題（月曜日に提出）になることを伝える。（担任）  撮った写真は、できるだけ早くプリントしたいので、学校到着後速やかに松島 小澤まで提出してください。

本来は「当日の日程」を生徒の手で作成したいが、体験先に迷惑をかけてはいけないので、学年会で検討の上作成した。教師10名があとから体験先へ出向くが、生徒にとっては、事前訪問から二度目の訪問となる。ふだんの学校生活では見られない生徒の活躍の場を見られることを楽しみにしている。

## 9 事前訪問

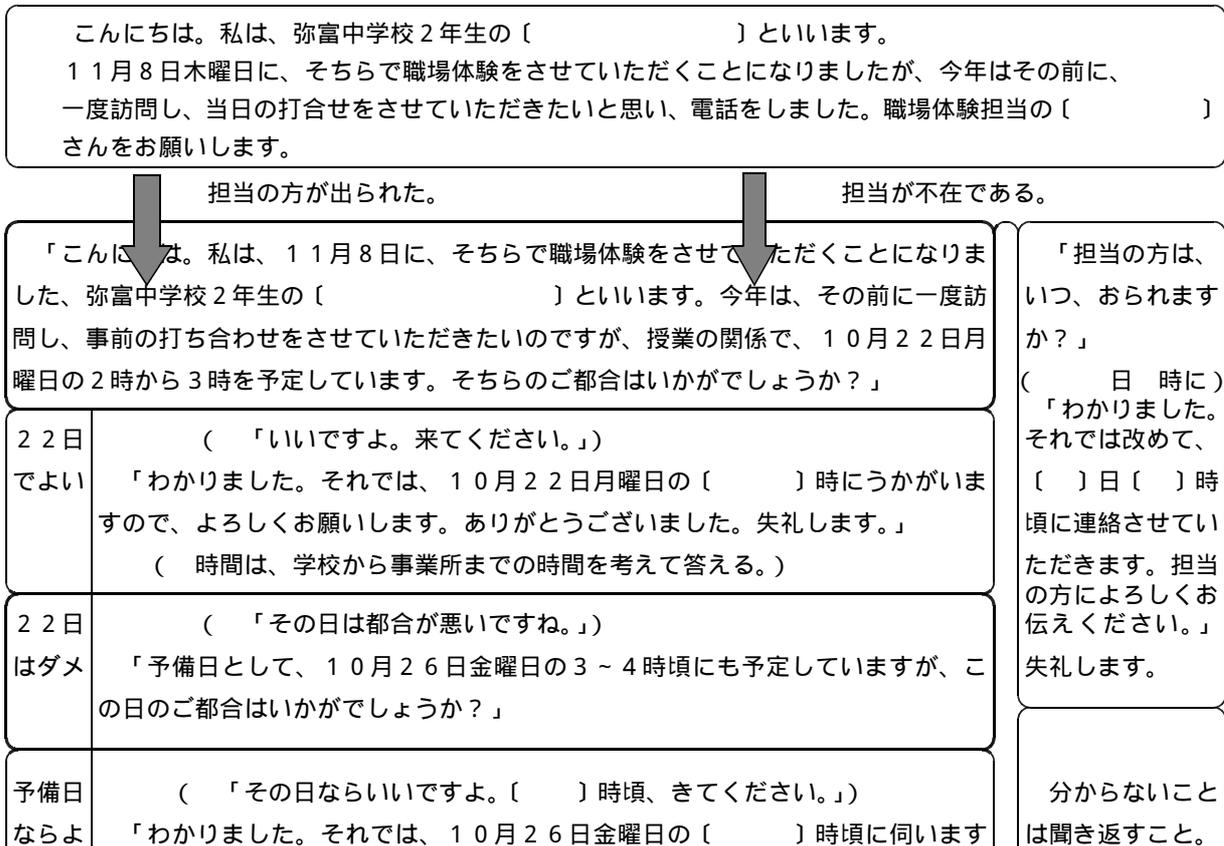
### (1) 事前訪問の依頼

11月8日(月)の体験に向けて、事前に職場に訪問し、当日の就労時間や、持ち物などについての打合せを行った。

日程 10月17日(水)6時間目の総合の時間に、プリアード携帯電話7台で生徒が依頼した。

電話	活動教室	事業所の依頼順
1	生徒議会室	MMI 尾張温泉 ペットふれあい王国 マルイ水産 三輪養魚場 尾張温泉
2	家庭科室	海南子どもの国 蟹江警察署 蟹江スポーツ キッチン鈴木 トビシマ製作所 パリジャン蟹江
3	2A教室	Yストア佐古木 アオキスーパー弥富店 海部南部消防署 電話を2B教室へ
	2B教室	栄南小学校 栄南保育所 大橋弁当 大藤小学校 大藤保育園
4	2C教室	木村屋 桜保育所 水産試験所 スギヤマ薬局 デイサービスセンター 電話を2B教室へ
5	2D教室	佐野屋OKマート 南部保育所 のびのび保育所 ひので保育所 ファッションセンターしまむら 電話を2B教室へ
6	2E教室	宇佐美自転車モータース 万寿園・ルグラン 三浦屋家具店 弥富市役所 弥富丸善 弥富郵便局 福祉授産所
7	2F教室	ヤマナカパディ やまひこ生鮮館 ユーストア十四山店 ヨシツヤ 輪中の郷 電話を2Eへ

#### 職場への電話依頼の仕方



い	ので、よろしく願います。ありがとうございました。失礼します。」	日時は、確実に繰り返して、確かめる。 必ず担当者の名前を記録しておく
予備日もダメ	(「その日も都合が悪いですね。」) 「そうですか。それでは、いつであればよろしいでしょうか。」 (「10月 日 時ごろなら、大丈夫ですよ。」) 「分かりました。ただ、授業の関係で、その日にいけるか、を先生に相談してから、改めてお電話します。ありがとうございました。失礼します。」 (担当の先生と相談して、再度連絡をする。)	
いつでもダメ	(「忙しくて、来てもらうのは、難しいかもしれません。」) 「そうですか。では、事前の打ち合わせを、電話でも、お願いしたいのですが、いかがですか?」 (「電話ならいいですよ。」) 「分かりました。それでは、10月22日の月曜日、2時頃にまた、電話させていただきます。ありがとうございました。失礼します。」	

(2) 事前訪問当日の行動と打合せの内容

時間	行 動	備 考						
1:40~	・体育館にて、合同ST							
1:50	・事業所ごとに、体育館内に集まり、出発前チェックを受ける。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">出欠確認 持ち物 ・提出書類3種(訪問生徒決定通知書・履歴書) ・事前相談用紙・緊急マニュアル・地図・命の30円 身なりの確認</div> ・事業所ごとに出発。	荷物は、ナップのみ、後は体育館内に事業所ごとに置く。						
2: 事業所ごとに予定時刻を入れる。	・事業所到着 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">あいさつ</td> <td>「こんにちは、弥富中学校の2年生〔 〕です。職場体験の事前打ち合わせにきました。担当の〔 〕さんをお願いします。」</td> </tr> <tr> <td>担当者との打合せ</td> <td>「こんにちは、弥富中学校2年生〔 〕です。よろしくお願います。」(全員で立って、礼) 「私たち全員の履歴書と学校から預かってきた書類です。この中には、当日教えていただきたい、質問書も入っていますので、よろしく願います。」(班長が渡す) 「それでは、当日の打合せをお願いします。」 (事前相談用紙を見ながら質問をし、答をメモしていく。)  11月8日(木)の集合時間 服装・靴 持ち物・準備するもの(私服の場合は、名札はどうするのかな) 昼食・飲み物 体験する上での注意事項 交通手段(今日と同じでよいか) 学校へ伝えなければならないこと</td> </tr> <tr> <td></td> <td>「最後に、弥富中学校では、この職場体験に取り組むテーマを としています。この他、班や個人でも目的を考え、しっかりした気持ちで臨みたいと思います。当日よろしく願います。今日は時間を 作ってくださってありがとうございました。」 (全員立って)「ありがとうございました。失礼します。」(礼)</td> </tr> </table>	あいさつ	「こんにちは、弥富中学校の2年生〔 〕です。職場体験の事前打ち合わせにきました。担当の〔 〕さんをお願いします。」	担当者との打合せ	「こんにちは、弥富中学校2年生〔 〕です。よろしくお願います。」(全員で立って、礼) 「私たち全員の履歴書と学校から預かってきた書類です。この中には、当日教えていただきたい、質問書も入っていますので、よろしく願います。」(班長が渡す) 「それでは、当日の打合せをお願いします。」 (事前相談用紙を見ながら質問をし、答をメモしていく。)  11月8日(木)の集合時間 服装・靴 持ち物・準備するもの(私服の場合は、名札はどうするのかな) 昼食・飲み物 体験する上での注意事項 交通手段(今日と同じでよいか) 学校へ伝えなければならないこと		「最後に、弥富中学校では、この職場体験に取り組むテーマを としています。この他、班や個人でも目的を考え、しっかりした気持ちで臨みたいと思います。当日よろしく願います。今日は時間を 作ってくださってありがとうございました。」 (全員立って)「ありがとうございました。失礼します。」(礼)	・明るく、礼儀正しい態度で  ・班長以外の人も分担し、はっきり大きな声で、質問をする。  ・答の度に「ありがとうございました」を忘れない。
あいさつ	「こんにちは、弥富中学校の2年生〔 〕です。職場体験の事前打ち合わせにきました。担当の〔 〕さんをお願いします。」							
担当者との打合せ	「こんにちは、弥富中学校2年生〔 〕です。よろしくお願います。」(全員で立って、礼) 「私たち全員の履歴書と学校から預かってきた書類です。この中には、当日教えていただきたい、質問書も入っていますので、よろしく願います。」(班長が渡す) 「それでは、当日の打合せをお願いします。」 (事前相談用紙を見ながら質問をし、答をメモしていく。)  11月8日(木)の集合時間 服装・靴 持ち物・準備するもの(私服の場合は、名札はどうするのかな) 昼食・飲み物 体験する上での注意事項 交通手段(今日と同じでよいか) 学校へ伝えなければならないこと							
	「最後に、弥富中学校では、この職場体験に取り組むテーマを としています。この他、班や個人でも目的を考え、しっかりした気持ちで臨みたいと思います。当日よろしく願います。今日は時間を 作ってくださってありがとうございました。」 (全員立って)「ありがとうございました。失礼します。」(礼)							
3:15 までに	・事業所出発、学校へ ・学校に到着したら、体育館でチェックを受け、帰宅。	最も大きな声で最後のあいさつ						

(3) 緊急時のマニュアル

学年集会を開き、緊急時の対応について、マニュアルをもとに説明した。緊急の場合は班員の冷静な対応が求められる。あらゆる場合を想定して、生徒にどう対応したらよいか考えさせた。

基本的な姿勢	グループの中に、何か困ったことが起こったり、起こりそうときは、	
班長が、緊急携帯（または、学校に）電話を入れる。		
パターン1	道に迷う 目的地に着けない！	
<ol style="list-style-type: none"> <li>1 地図で確かめたり、お店の人、通行人に尋ねたりして目的地に着けるようにする。</li> <li>2 どうしてもわからない場合は事業所に連絡をする。</li> </ol>		
パターン2	予定の変更(事業所到着・中学校到着が15分以上遅れそうな場合)	
事業所到着が遅れる	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 すぐに事業所に電話連絡(学校名、氏名、現在の場所、状況) 事業所からの指示に従い行動する。</li> <li>2 すぐに中学校に電話連絡</li> </ol>	
中学校到着が遅れる	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 すぐに中学校に電話連絡(学校名、氏名、現在の場所、状況)</li> <li>2 学校からの指示に従い行動する。</li> </ol>	
パターン3	班員が体調を崩し、行動できなくなった	
<ol style="list-style-type: none"> <li>1 すぐに、学校に電話連絡、全員待機。</li> <li>2 先生の到着を待ち、指示を受ける。</li> </ol>		
パターン4	班員がバラバラ(別行動)になった	
<ol style="list-style-type: none"> <li>1 すぐに両方が学校に電話連絡</li> <li>2 指示を受け、5分後再び学校へ電話する。</li> <li>3 先生の指示で、班員と出会う場所を確認後、行動する。</li> <li>4 班員がそろったら、学校へ連絡する。</li> </ol>		
パターン5	交通事故にあった	
<ol style="list-style-type: none"> <li>1 119番通報し、救急車を呼ぶ。すぐに学校に電話連絡。学校からの指示に従う。</li> <li>2 救急車が着いたら、二人乗車し、病院に着き次第、学校へ電話連絡する。残った班員は、現場に先生が到着するのを待つ。</li> </ol>		
パターン6	盗難にあった	
<ol style="list-style-type: none"> <li>1 すぐに学校に電話連絡</li> <li>2 先生の到着を待ち、指示を受ける。または、付近の派出所に届ける。</li> </ol>		

(4) 事前訪問の電話依頼の結果 全部で50カ所

事前訪問日 時間	10月22日(月) 午後2～3時でOK	予備日26日(金) 午後2～3時でOK	それ以外の 日時でOK	事前訪問できない	
事業所数	47	3	0	電話で 0	なし 0

## (5) 事前訪問して

報告書を作成した。当日の体験の内容について尋ねた。

The image shows a handwritten report form for a workplace visit. The form is divided into several sections:

- 事前訪問 (Pre-visit):** Includes fields for the date and time of the visit.
- 体験先の情報 (Information about the experience site):** Includes fields for the name of the site, address, and phone number.
- 体験内容や日程の概要 (Summary of experience content and schedule):** A table with columns for date, time, and content. The content includes '出社' (going to work), '仕事' (work), and '帰宅' (going home).
- 体験での打ち合わせ内容 (Content of the meeting during the experience):** A large text area where the student has written 'サーバーが壊れた' (The server broke).

## (6) 事前訪問の様子 (写真と解説)



職場の方にとっては、どんな生徒が職場体験に訪れるのかが、履歴書と本人から事前に分かって喜ばれた。生徒にとっては、体験先の場所と担当者の方が分かり、職場体験の不安が少し和らいだ。

## (8) 事業所の方の感想

履歴書と事前訪問から、学校側や生徒からの熱意を感じ取ることができました。また、事前に学習したいテーマとそれに関わる質問事項をいただき、当日の見通しをもつことができました。来年度以降も続けてください。

ひので保育所の担当の方より

## 10 体験当日

### (1) 生徒と事業所の方の感想



Uストアでのほうれん草の袋づめ

#### 解説

Uストアでほうれん草を袋づめしているところです。慣れない手つきですが、一つ一つが手作業で根気が必要とされます。この班のテーマは、「Uストアの謎の謎までを探る」です。

#### 事業所の方から

大きな声であいさつもよくできていました。仕事の手伝いもよく理解していて、行動も素早く、明るく体験されていました。

#### 生徒の「お礼の手紙」から

人に物を売るということは、とても難しいことだと知りました。人に物を売っている人の気持ちも分かりました。



桜保育所での一コマ

#### 解説

桜保育所で保育所の子ども達と遊んでいるところです。お互いの距離を縮めています。

#### 事業所の方から

子ども達は、とっても楽しく遊んでいただくことができましたので、受け入れ人数には余裕があります。来年も楽しみにしています。

#### 生徒の「お礼の手紙」から

先生方が子どもと仲良く触れ合っている姿は、とても格好よく感じ、よけいに保育士との仕事に興味をもち、将来あんな素敵な保育士になりたい気持ちが深まりました。



三輪養魚所での体験活動

#### 解説

三輪養魚場での体験作業です。弥富の金魚の飼育です。金魚の将来について中学生なりに考えていました。

#### 事業所の方から

研修に大変熱心に取り組んでいただきました。金魚について興味をもって体験していました。

#### 生徒の「お礼の手紙」から

休憩の時間に出していただいたココア、本当においしかった。実際に仕事をさせていただいて、働く姿を見せていただいた中で、苦労や喜びが自分たちなりに少しだけ実感できたように思います。

## 1.1 事後学習

### (1) Myテーマの報告書作り

A4縦置きのサイズで、一人ひとりがMyテーマに基づいて報告書を作成した。

### (2) 発表用B紙づくり(班テーマをもとに)



班ごとに集まり、班テーマやMyテーマに基づいて、新聞形式でまとめた。1年生の時に作成したB紙づくりの経験が効果的に生きていた



完成したB紙大の資料

### (3) 学年発表会



体育館で学年発表会が行われた。B紙大の資料をビデオカメラで撮影し、舞台上のスクリーンに投影した。B紙の中の紹介したい部分だけを投影して説明するなど、1年生の時の発表会の経験が生きていた。この発表の中から学年代表を選定した。

### (4) 全校集会での発表会

この発表会を見た1年生が、触発され、来年同様に職場体験をすることになります。



## 1.2 外部人材と連携・協力するポイント

### (1) 工夫したこと

ア 「生き方講座」は、インパクトの強い話ができる講師を招いた。「元パチプロで、現在実業家で成功した人の話」は、なんとなく進学して、なんとなく社会に出られればと思っている生徒の生き方を揺さぶり、職業観・勤労観を少し変えた。

イ 「生き方講座」は、のべ12名(2年6名・3年6名)の講師を招き、自分の興味・関心に合わせて講座を選択させた。

ウ 学校独自で講師を招いたのが、「マナー講座」であった。話を中心にする講師と実際にモデルを指導する立場にある「元ミスユニバース」の一人を講師として招いた。もう一度話を聞きたいと思う生徒も多かった。

### (2) 苦労したこと

ア 日程の調整

・学校とNPO等が紹介する12名の講師の日程調整に大変苦労した。

イ 講座のねらいと時期

・「生き方講座」は、「キャリア教育への入門」として計画した。一方、職場体験を間近に控えた「生き方講座」は、「働く意義の追究」をねらいとした。それらにふさわしい内容の講座が開かれるように、学校側とNPOとで、何度も話し合いをもった。

### (3) 連携・協力することのよさ

ア 新しい発想・大胆な発想

実社会で活躍している人達の苦労話は、聞いていて興味深い。「マナー講座」では、「マナーは相手のためにある」という話が強く印象に残った。

学校外部との連携によって開かれた講座は、まさに「新しい発想・大胆な発想」を生徒に吹き込むことのできる機会だと考えられる。

イ 講師派遣のコーディネーター役を果たしたNPO

講座に誰を呼ぶのか、どんな話をしてもらおうのか、日程の調整はどうするか、時間に余裕もなく、講師派遣の窓口も狭い学校にとって、NPOは、ありがたい存在であった。学校の要望が受け入れられ、内容の濃い「生き方講座」が開催できた。

ウ 授業プログラム開発へのアドバイス

キャリア教育に関係するNPO等は、多くの学校と連携をしているので、本校の授業プログラム開発に貴重なアドバイスを与えた。

生徒の自己肯定感をさらにもたせる授業プログラムの開発をめざす。

教師主導から、生徒の手による活動を進めて、時には失敗も味わわせ、そこから学ぶことも大切にしたい。

## 1.3 成果と課題

### (1) 成果

ア 生徒の変容

・体験から得たことを自分の生き方に生かすなど、生徒が変容した。

私と接してくれる時、お客様に呼ばれた時、案内する時、.....それどころか、店の中にいるときは、ずっと笑顔。これがプロか!!と感じた。〔ヨシツヤ弥富店で体験活動をした生徒の感想より〕

・「生き方講座」「マナー講座」を通して、「自分の生き方」を考えるようになった。

「本当はどうしたいのか?」これが一番大事と言われた。今、自分が何をしたいのか、分からないが部活動や勉強を一生懸命頑張りたいと思えるようになった。すぐに「自分ではできない」と思わずに「自分なら

「できる」と自信をもってやっていこうと思った。

#### イ 外部との共通理解

・推進会議や体験先との共通理解ができた。

今回も生徒さんの体験学習に対する姿勢・行動に好感がもてました。

また、当日は、各自がテーマをもって一生懸命学習に臨む姿が見られ、体験を通して何かを感じとって帰っていただけたように思います。

さらに、事前に「写真付きの履歴書」や「事前訪問」があり、体験学習に対する学校側の強い願いを感じました。〔ひので保育所の担当者の方から〕

#### ウ 教師の意識改革

・3年間を見通した計画的・系統的な指導の在り方が確立できた。

指導内容の精選と統一、3年間を見通した指導計画の作成と検証ができた。そして、実践を通して、ワークシート・体験方法等の見直しについて、学年間の共通点や相違点を認め合い、指導法の改善を図ることができた。

また、総合的な学習の時間が、教科横断的な指導のもとにあることを再確認できた。(例：国語：電話の対応のしかたやお礼の手紙の書き方の学習が、職場体験で生きた。)

### (2) 課題

#### ア 多くの時間と費用

新しいプログラムの開発には、多くの打合せと実践・検証・改善の時間、そして、費用が必要になる。研究主任と連携する周りの教師間に、理論と実践の検討、追試による共通理解が重要になってくる。今後も継続して研究を続け、積み重ねによるノウハウを次の学年に確実に伝えていくことが大切である。

#### イ コーディネーターの育成

外部の関係機関との打合せや講座開設のためには、コーディネーターの育成が必要になる。

#### ウ 「自己肯定感」

いろいろな場面で、よい意味での自己表現をさせ、「達成感」を味わわせる中で、「自己肯定感」を持たせたい。それが自己の向上につながると考える。

#### エ 生徒の主体的な取り組み

自ら計画・実践させて、体験したことを表現に結び付けて課題解決するなど、教師主導から生徒主体の取り組みを増やしていきたい。そして、「達成感」や「成就感」をさらに持たせていきたい。